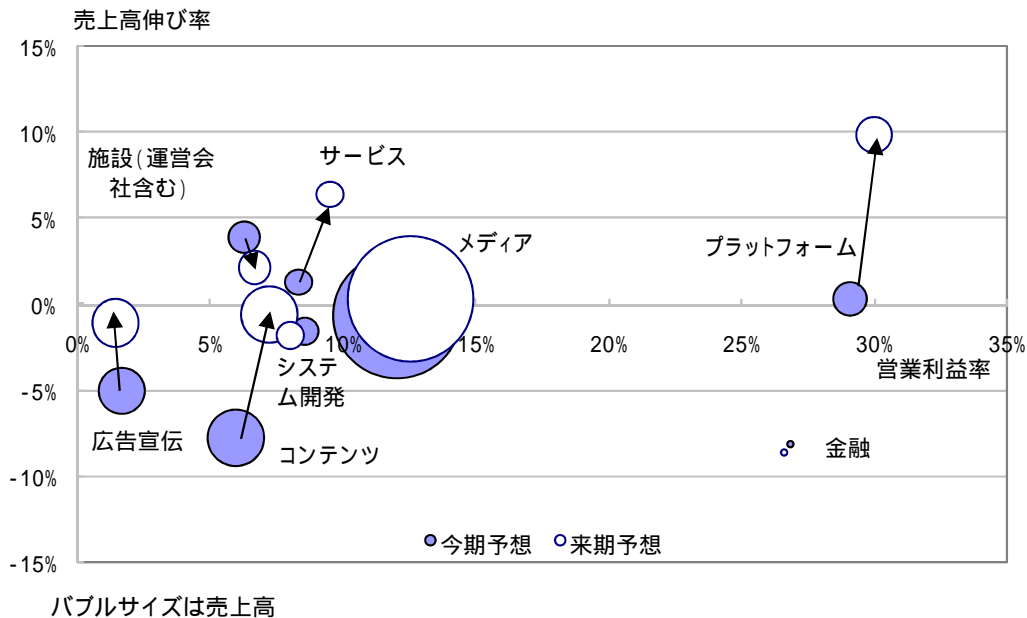


2009年3月30日

国内 MEC 企業の売上高伸び率、営業利益率、売上高の分析



- 国内メディア・エンタテインメント・コンテンツ業界 (MEC 業界) の企業の売上高伸び率、営業利益率、売上高の分析
 - MEC 業界の国内上場企業 349 社の 2009 年 3 月 27 日時点における売上高伸び率 (今期予想、来期予想) 及び営業利益率 (今期予想、来期予想)、売上高 (今期予想、来期予想) を算出
 - WN MEC 分類毎に各指標を合計し、売上高伸び率、営業利益率、売上高により、上記散布図を作成し比較
- 分析結果
 - 売上高は「施設」、「サービス」、「プラットフォーム」以外は今期マイナス成長の見込み。特に「広告宣伝」、「コンテンツ」は売上高が急減。「メディア」は売上規模が最も大きい伸び率は横這い基調
 - 営業利益率は「プラットフォーム」及び「金融 (ネット証券等)」が高く、次に「メディア」、「システム開発」、「施設」、「コンテンツ」、「広告宣伝」が続く
 - 全般的に、「メディア」はインフラとして業績が比較的安定している一方で、「サービス」、「コンテンツ」、「広告宣伝」等の周辺産業の変動幅が大きくなっているといえる。今後、MEC 業界の構造変化が加速していくことが予想される

本件に関するお問い合わせ先：toiawase@whitenotes.jp

出所：各種データベースに基づき当社が独自に作成。

注意：本メモランダム情報は作成時点までの信頼できるとされる各種情報、データに基づいて作成されていますが、その正確性、相当性、完全性などに対して当社およびその情報提供者は責任を負いません。利用者が当該情報などに基づいて被ったとされるいかなる損害についても、当社およびその情報提供者は責任を負いません。本メモランダムの情報は投資・購買勧誘を目的としたものではありません。利用者は当社メモランダムより得た情報を、利用者ご自身の判断と責任において利用していただくものとします。

WN MEC 分類：

弊社が MEC 業界に属すと考える上場企業の実態を調査し弊社独自の視点でセグメントを分類したものの、大分類は「コンテンツ」、「施設」、「メディア」、「サービス」、「広告・宣伝」、「システム」、「金融 (ネット証券等)」、「プラットフォーム」の 8 つ。